

入札・契約制度説明会

日 時:令和2年3月27日(金) ① 午前10時30分～

② 午後 1時15分～

③ 午後 3時30分～

場 所:金沢市歌劇座 2階大集会室

次 第

- 1 令和2年度 入札・契約制度の改正について
 - (1) 入札契約手続きに係る提出書類の簡素化について 1P
 - (2) 入札公告文等の掲載方法の見直しについて 1P
 - (3) 民法改正(令和2年4月1日)に伴う工事請負契約約款の改正について 1P
 - (4) 主任(監理)技術者及び現場代理人の適正な配置について 2P
 - (5) 令和2年3月改定の公共工事設計労務単価(新労務単価)等について 3P
 - (6) その他 4P
 - 2 入札、契約締結及び検査の際の注意事項 6P
 - 3 電子調達システムに使用するアプリケーションの更新について 8P
 - 4 検査体制について
 - (1) 令和元年度 検査結果について(2月末現在) 12P
 - (2) 令和2年度 入札参加条件について 12P
- <その他>働き方改革関連施策の実施について
1. 提出書類等の簡素化
 - (1) 工事関係提出書類の簡素化(土木工事)
 - (2) 支出命令書起案の添付写真(ダイジェスト版)の簡素化(全工事)
 2. 現場環境改善等施策の実施
 - (1) 金沢版週休2日モデル工事の拡大(土木工事)
 - (2) 現場環境改善費の計上(土木工事)
 - (3) 快適トイレ設置モデル工事の試行(土木・建築工事)
 - (4) 情報共有システムの運用について(土木工事)

問い合わせ先

〒920-8577

金沢市広坂1丁目1番1号

金沢市総務局監理課

工事契約係・検査員室

電話076-220-2101 FAX076-220-2097

1 令和2年度 入札・契約制度の改正について

【改正するもの】

（１）入札契約手続きに係る提出書類の簡素化について

① 目的

建設業の働き方改革の一環として、受注者・発注者双方における事務負担軽減を図る。

② 改正内容

ア 入札参加資格審査申請書類

〔様式を変更するもの（記載内容の簡素化）〕

「同種・類似工事の施工実績調書」と「配置予定技術者の資格及び工事経歴調書」の様式を統合。（【別紙１】参照）

- ・同種・類似工事の施工実績記載欄を１件のみとする。
- ・配置予定技術者の工事経歴の記載を不要とする。

〔提出を不要とするもの〕

工事成績評点調書及び工事竣工検査評定通知書（写）（【別紙２】参照）

イ 総合評価方式技術資料提出書類

〔様式を変更するもの（記載内容の簡素化）〕

「市内業者の活用計画書（様式７）」を廃止し、「地域貢献度（様式４）」における活用率の申告のみとする。（【別紙３】参照）

〔提出を不要とするもの〕

工事竣工検査評定通知書（写）（【別紙４】参照）

ウ 工事関係書類

〔提出を省略するもの〕

下請負人通知書（【別紙５】参照）

※下請負人の配置状況に疑義が生じた場合のみ提出を求める。

③ 適用対象

②ア、イ・・・令和２年４月１日以降に入札公告を行う工事。

②ウ・・・令和２年４月１日から提出不要。

（２）入札公告文等の掲載方法の見直しについて

① 目的

事業者の利便性向上のため。

② 見直し内容

〔現 行〕 入札公告文、質疑回答・・・市ホームページ
設計図書・・・・・・・・入札情報システム } にそれぞれ掲載



〔見直し後〕 入札公告文、質疑回答、設計図書・・・入札情報システムに一元掲載

③ 実施時期

令和２年４月１日以降に入札公告を行う案件。

（３）民法改正（令和２年４月１日）に伴う工事請負契約約款の改正について

契約解除・損害賠償に関するもののほか、民法改正に伴う所要の改正を行う。

【実施済みのもの】

（４）主任（監理）技術者及び現場代理人の適正な配置について

建設業法施行令の一部改正により、建設工事の技術者の専任等に係る取扱いが改正されたため、配置要件を次のとおり再度緩和しました。

- ・ 工事現場に監理技術者の配置が必要な下請金額の合計 4,000 万円以上
(建築一式工事は 6,000 万円以上)
- ・ 主任（監理）技術者を工事現場に専任で配置することが必要な金額 3,500 万円以上
(建築一式工事は 7,000 万円以上)

【主任技術者について】

① 主任技術者の専任制の緩和について

次に該当し、かつ、適正な施工が確保されると認められる場合は、主任技術者の兼務を認めます。

工作物に一体性若しくは連続性が認められる工事
又は
施工にあたり相互に調整を要する工事

かつ

工事現場の相互の間隔が10
km程度の近接した場所にある
場合

ただし、次の工事は、兼務を認めません。

- ・ 新工法を採用した工事
- ・ 施工条件が厳しい工事
- ・ 第三者に対する影響が大きい工事
- ・ トンネル、橋梁などの重要構造物工事
- ・ 監理技術者の配置を要すると見込まれる工事
(下請金額の合計が4,000 万円（建築一式工事は、6,000 万円）以上）等

② 主任技術者の兼務に関する手続きについて

ア 主任技術者の兼務に関する条件明示について

⇒ 設計図書（特記仕様書等）に条件を明示

当該工事の配置予定技術者の兼務等が認められる工事であるか否かについては、工事毎の特記仕様書において条件を明示します。

イ 主任技術者の兼務承認申請について

次の場合には兼務承認申請書（様式1）により、他発注機関の承認を受ける必要があります。

◎ 現在、施工中の他発注機関工事に専任で配置している主任技術者を本市発注工事の主任技術者（専任・非専任を問わない。）として配置しようとする場合

注）なお、他発注機関の中には金沢市企業局及び金沢市立病院を含みます。

ウ 入札前の事前審査について

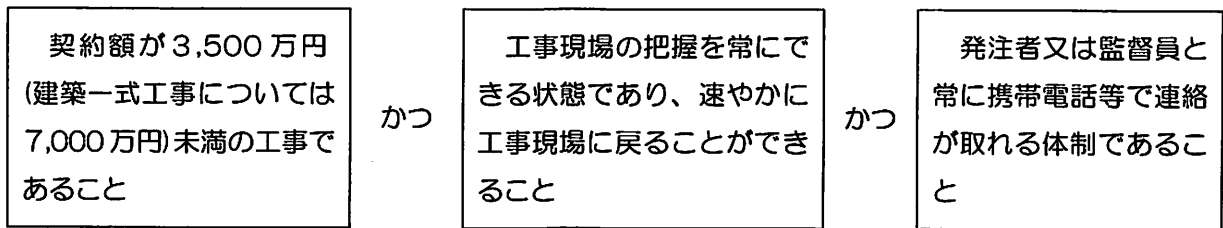
希望の方は、事前審査申請書（様式2）により、入札前に兼務の可否について審査を受けることができます。（申請は、競争参加申請書の提出締め切り日までとします。）

【現場代理人について】

③ 現場代理人の常駐義務の緩和について

次に該当し、かつ、工事の取締り及び権限の行使に支障がなく、発注者との連絡体制が確保されると認められる場合は、現場代理人の常駐義務の緩和を認めます（工事毎の

設計図書(特記仕様書等)に常駐義務を緩和することができる工事であるか否かを明示。)



④ 現場代理人の兼務について

(4)③により常駐を要しないと認められた現場代理人は、次の範囲で他の工事の現場代理人を兼務することができます。

- ◎ 兼務できる工事の件数 … 概ね2、3件程度
- ◎ 兼務できる工事の距離 … 工事現場間の移動時間が、概ね30分以内であること。
- ◎ 兼務できる工事の範囲 … ・ 契約額が3,500万円(建築一式工事について7,000万円)以上の他の工事現場の主任(監理)技術者でないこと(他の工事の専任技術者でないこと)。
 - ・ 現場代理人の兼務する工事の契約額の合計が、7,000万円未満であること。

⑤ 現場代理人の兼務確認申請について

現在、施工中の工事(発注機関を問わない。)に配置している現場代理人を他の工事にも現場代理人として配置しようとする場合は、**兼務確認申請書(様式3)**によりその確認を受ける必要があります。

【主任技術者と現場代理人を兼務した場合について】

⑥ 同一の請負契約での兼務について

同一の請負契約での現場代理人と主任技術者は、相互に兼務することができます。(金沢市工事請負契約約款第10条第5項)

⑦ 主任技術者の兼務が認められた場合について

当面の間、同一の請負契約で現場代理人と主任技術者を兼務している場合、当該主任技術者が他の工事の主任技術者との兼務を承認された場合は、当該現場代理人についても(4)③、④に関わらず当該承認の範囲で兼務することができます。

(5) 令和2年3月改定の公共工事設計労務単価(新労務単価)等について

① 適用開始時期

令和2年3月以降に公告した案件から新労務単価を適用しています。
(一部、旧労務単価含む)

② 新労務単価の適用に伴う特例措置について

新労務単価の適用に併せ、旧労務単価で予定価格を積算し、令和2年3月1日以降に契約した工事については、新労務単価に基づき請負契約を変更する特例措置を適用しています。

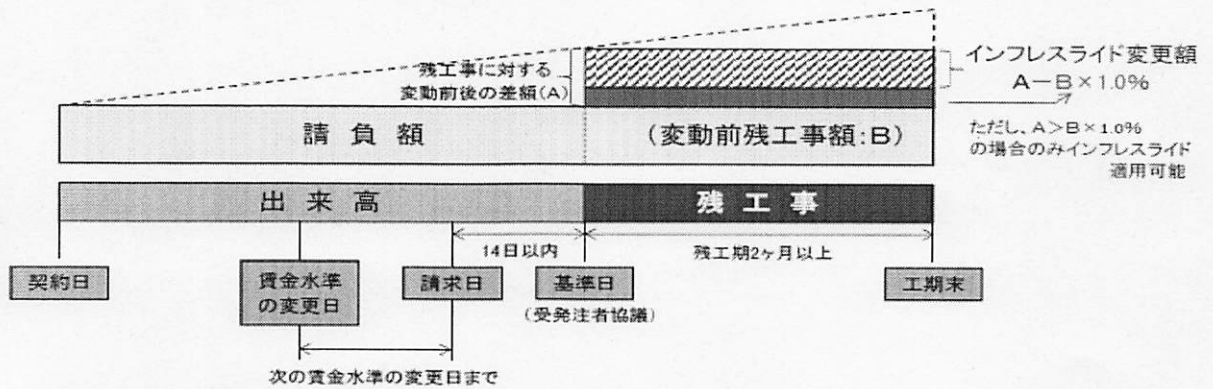
③ インフレスライド条項の運用について

新労務単価の上昇等に伴い、令和2年2月29日以前に契約した工事のうち、次の要件を満たすものについては、インフレスライド条項を運用することとします。

- ・ 残工事が基準日から2か月以上あること。
- ・ 変更請求概算額が概算残工事請負代金額の1%を超えていること。

※基準日：スライド変更の可能性があるため、発注者又は受注者が請負代金額の変更協議を請求した日から起算して14日以内に発注者と受注者とが協議して定める日。

【インフレスライドのイメージ図】



④ 申請先等について

申請、請求、手続き等については設計担当課へお問い合わせください。

(6) その他

① 下請契約に係る注意事項（金沢市工事請負契約約款第7条関係）

- ・ 工事の一部を請け負わせる場合及び原材料等の購入に当たっては、市内中小企業を優先して選定するよう努めること。
- ・ 市内業者以外の者と下請契約を締結する場合は、その者を下請負人として選定した理由を記した文書「下請負人選定理由書」を提出すること。
※「市内業者以外の者」とは金沢市内に本店を有しない全ての業者です。金沢市内に営業所や支店のみを設置している者は「市内業者以外の者」に該当します。
- ・ 下請代金や支払条件の決定に当たっては、元請人が自己の取引上の地位を不当に利用して、下請人を経済的に圧迫するような取引等を強いることがないようにすること。
- ・ 下請契約を締結した際は、速やかに施工体制台帳及び契約書類を市監督員へ提出すること。

② 社会保険未加入者対策

- ・ 下請契約のあるものについては施工体制台帳で下請業者の社会保険への加入状況を確認しています。なお、社会保険への未加入が確認された場合は元請業者に対し、下請業者の社会保険への加入を勧めるよう指導します。
また、一次下請契約を社会保険等未加入者と締結することを禁止しています。社会保険等未加入者との契約締結があった場合は罰則等の措置を行う場合があります。
- ・ 下請契約がある場合は、施工体制台帳の提出が必須です。（平成27年度から）

③ ホームページについて

- ・ 発注計画等の入札に関する情報や監理課からのお知らせを随時掲載。

※ 定期的に監理課ホームページのチェックを

監理課HPアドレスはこちら

→ <http://www4.city.kanazawa.lg.jp/13031/top/kanri.html>

金沢市ホームページ「いいねっと金沢」のビジネス情報からアクセス可。

④ 公告及び設計図書等の閲覧(ダウンロード)

「入札情報システム（PPI）」へログインして、「入札予定」→案件検索→各案件の添付ファイルからダウンロード

⑤ 入札結果の閲覧

当年度及び前年度に落札決定した案件について、入札情報システム（P P I）での閲覧可。

⑥ 電子入札における注意事項

ア 入札書に添付する工事費内訳書は、独自様式を使用しないこと。

具体例：本市指定のファイルの書式を独自に変更する等

イ 入札参加申込時及び入札書提出時における添付ファイルの誤り

ウ 認証カードの登録・変更手続は、発注者毎に必要。

エ 認証カードの期限切れは、トラブルの原因となるので十分注意すること。

具体例：入札書提出時に使用したカードの有効期限が、開札日時に期限切れとなる場合

オ 操作で不明な点は、ヘルプデスクに問い合わせを。

○ 電子調達コールセンター TEL0570-011-311

受付時間 平日の9：00～18：00

2 入札、契約締結及び検査の際の注意事項

(1) 電子入札について

① 認証カードの切替

会社名、代表者名又は住所が変更になった場合は、入札参加資格申請内容変更届出書を提出するとともに、認証カードの切替えてください。

また、変更届出書の監理課提出日から認証カード切替日までの期間は、紙入札で参加してください。

※認証カードの切替は、入札開始日時から開札日時までは絶対に行わないでください。開札に支障が出る場合があります。

② 入札額の訂正不可

入札額を誤って送信した場合は、訂正できません。

※万一誤って送信した場合、入札書を無効にすることはできますので、金沢市監理課までご連絡ください。入札無効届の提出が必要です。

③ 添付ファイル

入札参加申込時は「競争参加申請書」、入札書提出時は「工事費内訳書」（本市指定の様式）を誤りのないよう添付してください。

④ 工事費内訳書

工事費内訳書の提出前に計算誤りのないこと、また入札額と一致していることを必ず確認してください。

(2) 入札参加資格審査時の資料について

① 経営事項審査結果通知書（写）

公告で指定の審査基準日のものに加え、その審査基準日から1年7か月を経過している場合は、直近の経営事項審査結果通知書（写）も提出が必要です。

② 現場代理人の兼務

現場代理人の常駐義務が緩和される場合があります。この場合は、必ず「兼務確認申請書（様式3）」の提出が必要です。

③ 添付資料の簡略化

添付資料は、入札参加条件を満たすことが分かる最低限の資料で結構です。

(3) 契約締結について

① 契約締結の期限

落札決定日を含めて7日以内です。

(例) 火曜日に落札決定 → 翌週の月曜日まで
月曜日に落札決定 → 同じ週の金曜日まで

② 契約保証金の納付

原則、契約金額(税込)の10%以上の納付が必要です。

ただし、金沢市契約規則の規定により契約保証金に代えて、担保を提供し、又は納付の免除を受けることができます。

※損害保険会社の履行保証保険に入る場合は、以下の点に注意してください。

ア 保証期間の開始日は契約締結日(×着手日)から

イ 前金払の有無(本市との契約で前払金対象工事であれば「有」とする。請求の有無ではありません。)

ウ 定額てん補(×実損てん補)

※現金又は小切手で納付した契約保証金の還付手続きは、検査終了後、領収証書及び請求書を金沢市監理課まで提出してください。

また、銀行の保証書の返還手続きには、保管証書、請求書及び契約保証(担保)返還受領書が必要です。

③ 収入印紙の額

契約書に貼付する収入印紙の額は、税抜の落札金額を基準に判断してください。

(4) 検査等について

① 立入調査

ア 現場代理人・技術者(専任)は、現場に常駐してください。

イ 下請人が社会保険未加入であることがないよう指導してください。

② 成績評定

金沢市工事成績評定要領及び工事成績採点表(金沢市監理課ホームページで公開)により実施しています。

③ 安全管理

工事現場における労働災害、事故を防止するためには社員や下請人への安全管理教育の徹底を図り、事故や災害のない良好な施工管理体制の確立に努めてください。

3 電子調達システムに使用するアプリケーションの更新について

令和2年3月16日より入札参加者ポータルサイトにて掲載中

電子調達に使用するアプリケーションの更新(インストール)作業が必要になります！

お知らせ

Oracle 社が提供する電子入札専用 JRE 8※のサポート終了に伴い、
2020年6月29日(月)から電子調達システムへの接続方式が新方式(脱 Java)に切り替わります。 ※Java Runtime Environment 8:Java8の実行環境

スケジュール

- 4月20日(月) 入札参加者ポータルサイトにパソコン設定の支援コンテンツ公開
- ・事前検証ツール(新方式用のパソコン設定ができているか確認するツール)
 - ・確認サイト(新方式用のパソコン設定ができているかを接続し確認するサイト)
- 電子調達ヘルプデスク、新方式に関する問合せの受付開始
- 6月29日(月) 新方式(脱 Java)へ切り替え

お願い

2020年6月28日(日)までにアプリケーションのインストールおよびパソコン設定を実施してください。

アプリケーション入手とインストール

アプリケーションの入手とインストール方法は、電子調達に利用されている IC カード発行元の民間認証局のアナウンスを確認してください。

【民間認証局一覧】

<http://www.cals.jacic.or.jp/coreconso/inadvance/agencylist.html>



パソコンの設定

上記「アプリケーション入手とインストール」を含むパソコン設定手順は別紙「電子調達 SaaS 新方式（脱 Java）切り替えの受注者様準備について」を参照願います。

ポータルサイト

2020 年 4 月 20 日（月）から「入札参加者ポータルサイト」にて支援コンテンツを公開します。アプリケーションインストールおよびパソコン設定が正しく完了したことの確認に活用してください。

【入札参加者ポータルタイトの URL】

https://www.ep-bis.supercals.jp/PPIPublish/portal_accepter/040_news.html

ヘルプデスク

2020 年 4 月 20 日（月）から 新方式（脱 Java）切り替えに関する問合せの受付を開始します。

名称	電子調達ヘルプデスク
受付時間	平日 9:00～18:00
電話番号	0570-011311
メール	contact-supercals-ep@cs.jp.fujitsu.com

注意事項

- アプリケーションのインストールおよびパソコン設定を実施しない場合、新方式に切り替わった電子調達システムを利用することができません。
- アプリケーションインストール後、インストール済みの Java は削除しないでください。 削除すると、現行システムが使用できなくなります。
- インストール後は、各発注機関の新方式への切り替え有無を意識することなく電子入札システムが利用できます。
本件につきまして、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

電子調達SaaS新方式（脱Java）切り替えの受注者様準備について

受注者様が電子調達SaaS新方式（脱Java）を利用するには、現在ご利用中のパソコンに対し設定変更が必要となります。切り替え日までに設定変更を完了するようお願いいたします。

記

1. パソコンの設定変更

現在ご利用中のパソコンを新方式に対応させるには下記①～⑤の作業が必要です。
このうち③～⑤の設定情報は、4月20日に入札参加者ポータルサイトに掲載します。
このため、①は4月20日までに完了し、②～⑤は4月20日以降着手することを推奨します。

【パソコンの設定変更】

手順	設定変更作業	補 足
①	新方式に対応した電子調達用アプリケーションの入手	
②	電子調達用アプリケーションのインストール	
③	パソコンの設定	4月20日ポータルサイトに掲載
④	事前検証ツールによるチェック	4月20日ポータルサイトに掲載
⑤	確認サイトによる接続検証	4月20日運用開始

2. 新方式に対応した電子調達用アプリケーションの入手

新方式に対応した電子調達用アプリケーションをご利用の民間認証局様から入手してください。

【民間認証局一覧】

<http://www.cals.jacic.or.jp/coreconso/inadvance/agencylist.html>

3. 電子調達用アプリケーションのインストール（4月20日以降推奨）

2項で入手したアプリケーションの手順に従い、電子調達パソコンのアプリケーションをインストールします。詳細は認証局様提供の手順書をご確認願います。

4. パソコンの設定（4月20日以降）

4月20日、入札参加者ポータルサイトに「新システム設定手順・動作確認手順」を掲載します。
この手順に従い、電子調達パソコンを設定してください。

【入札参加者ポータルサイト】

https://www.ep-bis.supercals.jp/PPIPublish/portal_accepter/040_news.html

5. 事前検証ツールによるチェック（4月20日以降）

4月20日、入札参加者ポータルサイトに「事前検証ツール」を掲載します。
このツールを用い、正しくパソコンが設定されていることを検証願います。

6. 確認サイトによる接続検証（4月20日以降）

4月20日、入札参加者ポータルサイトに「確認サイトのURL」を掲載します。

このサイトへ接続することでパソコン設定が正しいこと（新システム切り替え後に接続できること）が担保できます。

7. ヘルプデスクの対応について（4月20日受付開始）

手順①②に関する問合せは、電子調達用アプリケーション入手元（認証局様）のヘルプデスクへ問合せ願います。

手順③～⑤に関する問合せは、4月20日から電子調達ヘルプデスクにて受付けます。

名称	電子調達ヘルプデスク
受付時間	平日 9:00～18:00
電話番号	0570-011311
メール	contact-supercals-ep@cs.jp.fujitsu.com
問合せの受付開始	2020年4月20日（月）

8. 設定変更期限

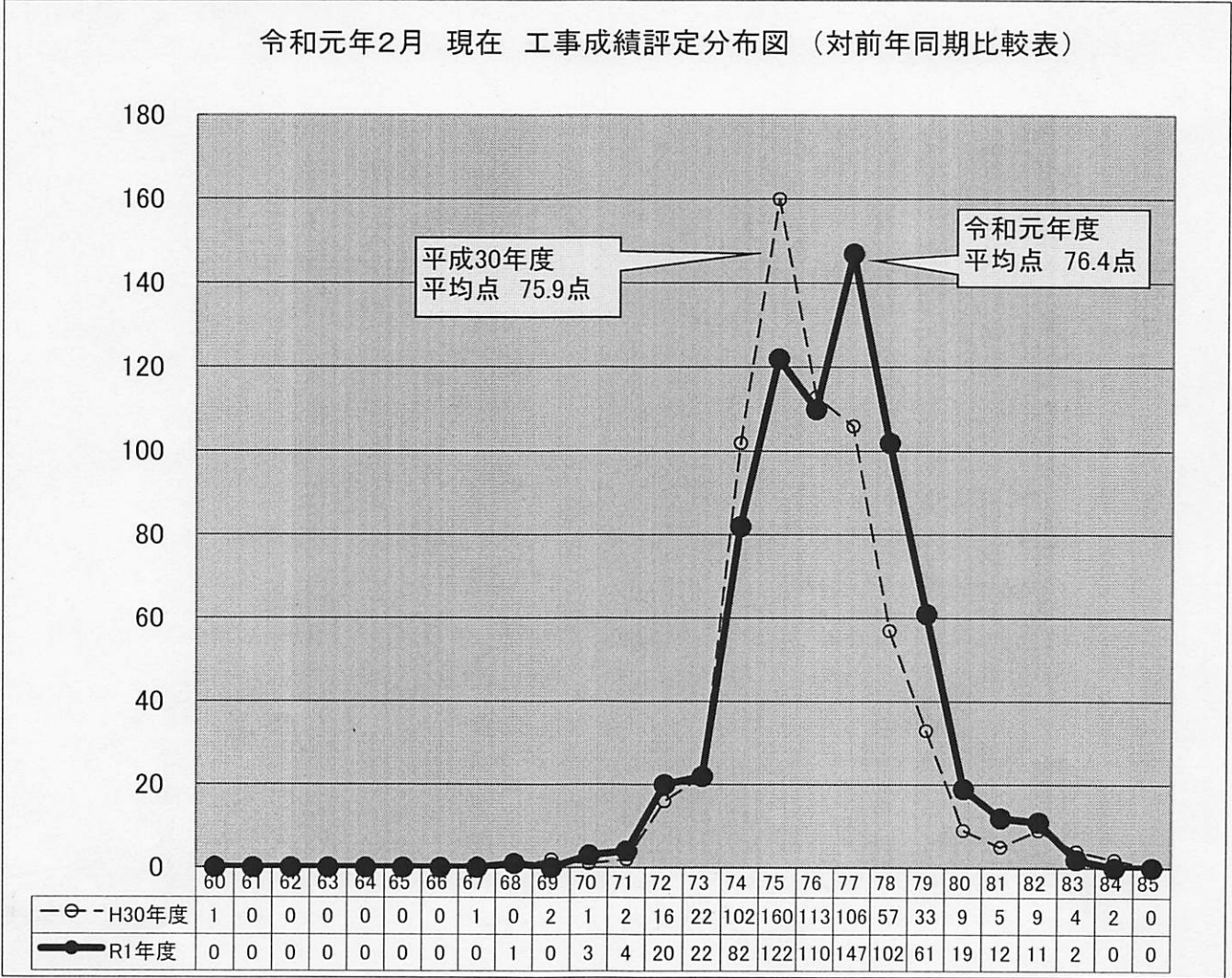
電子調達 SaaS 新方式（脱 Java）への切り替えは2020年6月29日（月）を予定しています。
このため、その前日までに設定変更を完了するようお願いいたします。

期限：2020年6月28日（日）

以上

4 検査体制について

(1) 令和元年度 検査結果について（2月末現在）



	基準点	平均点	2月末現在における件数		
			全体	70点未満	65点未満
H30年度	65点	75.9点	645件	3件	1件
R1年度		76.4点	718件	1件	0件

(2) 令和2年度 入札参加条件について

項目 年度	制約付き一般競争入札の条件				
	① 過去2年間の平均点			② 直近1年間の成績	
R2年度	(対象年度)	(8,000万円以上)	(8,000万円未満)	調査基準価格を下回った価格で契約し、工事成績評点が60点未満の成績がないこと。	
	H30・R1年度	70点以上	65点以上		

○同種・類似工事の施工実績、配置予定技術者の資格及び工事経験調書の様式見直し

<変更前>

【記入欄を 5 件 ⇒ 代表的なもの 1 件】

<変更後>

同種・類似工事の施工実績調書

(数が多い場合は、金沢市発注の直近の工事を優先して記載してください。)

◎工事名

項	目	記	載	例	1
工	事	名	○○○○○工事		
CORINS登録番号		○○○○○○○-○○○-○○○○○			
工事成績評点 (金沢市発注の場合記入)		○○点			点
工	事	概	要		
(構造・規模・工法等)					
発	注	機	関	金沢市	
施	工	場	所	広坂1丁目地内	
契	約	金	額	¥999,999,999	
工	期			平成20年4月～平成21年3月まで	年 月～ 年 月まで
受	注	形	態	単独・共同企業体(持分 %)	
現	場	代	理	人氏名	広坂太郎
監	理	技	術	者又は主任技術者氏名	広坂三郎
項	目			2	3
工	事	名			
CORINS登録番号					
工事成績評点 (金沢市発注の場合記入)					点
工	事	概	要		
(構造・規模・工法等)					
発	注	機	関		
施	工	場	所		
契	約	金	額		
工	期				年 月～ 年 月まで
受	注	形	態		単独・共同企業体(持分 %)
現	場	代	理	人氏名	
監	理	技	術	者又は主任技術者氏名	

以上のとおり相違ありません。

年 月 日

住 所

商号××名称

代表者職氏名

印

配置予定技術者の資格及び工事経験調書

(数が多い場合は、金沢市発注の直近の工事を優先して記載してください。)

◎工事名

項	目	現	場	代	理	人	監	理	技	術	者/主	任	技	術	者
配	置	予	定	技	術	者	名								
採	用	年	月	日											
上	記	工	事	の	施	工	に	必	要	な	法	令	に	よ	る
資	格	等													
指	定	建	設	事	業	監	理	技	術	者	資	格	証	付	番
工	事	名													
工	事	概	要												
契	約	金	額												
従	事	期	間												
年	月	～	年	月	まで										
発	注	機	関	名											
工	事	名													
工	事	概	要												
契	約	金	額												
従	事	期	間												
年	月	～	年	月	まで										
発	注	機	関	名											

以上のとおり相違ありません。

年 月 日

住 所

商号××名称

代表者職氏名

印

同種・類似工事の施工実績並びに配置予定技術者の資格調書

(金沢市発注の直近の工事を優先して記載してください。)

◎工事名

1. 同種類似工事の施工実績

項	目	内	容
工	事	名	(入札公告の「3 入札参加資格」要件を満たす工事を記入してください。)
CORINS登録番号			
工事成績評点 (金沢市発注の場合記入)			点
工	事	概	要
(構造・規模・工法等)			
発	注	機	関
施	工	場	所
契	約	金	額
工	期		年 月～ 年 月まで
受	注	形	態
			単独・共同企業体(持分 %)
現	場	代	理
人氏名			
監	理	技	術
者又は主任技術者氏名			

注1) 施工実績は、可能な限り工事実績情報システム(CORINS)に登録されている工事から選定してください。(登録されていない工事でも記載可)

注2) 記載した工事概要や契約内容が明確に分かる資料(CORINSカルテ、契約書、設計図書など)を添付してください。(CORINSカルテに工事概要が記載されている場合はカルテのみでも可)

2. 配置予定技術者の資格

項	目	現	場	代	理	人	監	理	(主	任)	技	術	者
配	置	予	定	技	術	者	名						
雇	用	関	係	開	始	年	月	日					
上	記	工	事	の	施	工	に	必	要	な	法	令	に
資	格	等											
指	定	建	設	事	業	監	理	技	術	者	資	格	証
付	番												

注1) 配置予定技術者の資格を証明する資料(監理技術者資格者証(裏面必要)、技術検定合格証明書、建築士免許証など監理(主任)技術者となり得る国家資格等を証明するもの。)を添付してください。

注2) 雇用関係を証明する資料(監理技術者資格者証、健康保険被保険者証、雇用保険被保険者資格取得確認等通知書など3か月以上の継続雇用関係が分かるもの)を添付してください。

以上のとおり相違ありません。

年 月 日

住 所

商号××名称

代表者職氏名

印

○工事成績評点調書の省略

【別紙2】

落札候補者の入札参加資格審査時の事業者及び市職員の事務負担軽減を図るため、工事成績評点通知書の提出を省略する。

＜変更前＞ 事業者から提出される工事成績評点調書及び工事成績評定通知書（写）で入札参加要件を確認。

工事成績評点調書

金沢市、企業局及び市立病院発注工事について、平成29年4月1日から平成31年3月31日までの間に竣工した工事の成績評点を記載願います。なお、該当のない場合は、「無」と回答願います。

No.	工事名称	契約相手方	竣工年月日	成績評点	備考
1	広坂町地内道路築造工事	金沢市・企業局・金沢市建設局	29年10月30日	77点	
2	市立病院空調設備改修工事	金沢市・企業局・金沢市建設局	30年3月16日	72点	
3	平成29年度広坂町地内管渠築造工事	金沢市・企業局・金沢市建設局	30年8月31日	69点	
4	広坂区画整理事業 1街区（1工区）	金沢市・企業局・金沢市建設局	31年3月15日	72点	
5		金沢市・企業局・金沢市建設局	年 月 日	点	
6		金沢市・企業局・金沢市建設局	年 月 日	点	
7		金沢市・企業局・金沢市建設局	年 月 日	点	
8		金沢市・企業局・金沢市建設局	年 月 日	点	
9		金沢市・企業局・金沢市建設局	年 月 日	点	
10		金沢市・企業局・金沢市建設局	年 月 日	点	
11		金沢市・企業局・金沢市建設局	年 月 日	点	
12		金沢市・企業局・金沢市建設局	年 月 日	点	
13		金沢市・企業局・金沢市建設局	年 月 日	点	
14		金沢市・企業局・金沢市建設局	年 月 日	点	
15		金沢市・企業局・金沢市建設局	年 月 日	点	
16		金沢市・企業局・金沢市建設局	年 月 日	点	
17		金沢市・企業局・金沢市建設局	年 月 日	点	
18		金沢市・企業局・金沢市建設局	年 月 日	点	
19		金沢市・企業局・金沢市建設局	年 月 日	点	
20		金沢市・企業局・金沢市建設局	年 月 日	点	
工事成績評点の平均（小数点以下切り捨て）				72点	

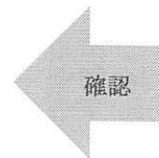
金沢市立病院発注工事は、契約相手方の金沢市に○をつけてください。

令和 元 年 12 月 10 日

上記のとおり間違いありません。

住 所 金沢市広坂1丁目1番地
商 号 金沢市建設局
代表者職氏名 代表取締役社長 金沢 太郎

役 代 金沢市建設局
長 取 建 設 局
印 押 捺 印



発 監 第 1545 号

発 監 第 1234 号

発 監 第 1414 号

発 監 第 1111 号
平成29年11月1日
(2017年)

〒111-1111
金沢市 広坂1丁目1番地

株式会社金沢建設

金沢市総務局監理課長
(公印省略)

工事竣工検査成績評定の通知について

竣工検査成績評定は、下記のとおりです。

記

工 事 名	広坂町地内道路築造工事	
評 点	77 点	
判 定	優 秀 (80点以上) ○ 良 好 (75～79点) 普 通 (65～74点)	やや不良 (60～64点) 不 良 (59点以下)
備 考	工 期 平成29年 4月10日 ～ 平成29年10月20日 竣工検査日 平成29年10月30日	

評価に関する説明の要求は、本通知を受け取った翌日から起算して5日（土日、祝日及び年末年始の日は算入しない）以内に、説明要求書により行うことが出来ます。

説明要求書の書式は、監理課ホームページを参照してください。

＜変更後＞ 工事成績評点調書及び工事成績評定通知書（写）の提出を省略。
(入札参加資格条件の直近2か年平均点等は市の工事成績データで確認。)

○市内業者の活用計画書の廃止＜総合評価方式＞

地域貢献度の加点項目である市内業者の活用率に係る「市内業者の活用計画書（様式－7）」を廃止し、活用率の申告のみとする。

＜変更前＞

(様式－4)

地域貢献度

工 事 名 広域所庫内道路修繕工事

担 当 者 名 株式会社 金沢建設

・金沢市との防災協定の締結の有無	金沢市との防災協定の締結	有・無
・かなざわ災害時等協力事業団の登録の有無	かなざわ災害時等協力事業団登録	有・無
・金沢市除排雪委託契約の有無	金沢市除排雪委託契約の締結	有・無
・金沢市消防団協力事業団の認定の有無	金沢市消防団協力事業団の認定	有・無
・市内業者の活用	市内業者の活用	有・無

様式7で算定した率を記入

市内業者の活用率

市内業者施工率 82%

様式－7
を廃止

＜変更後＞

(様式－4)

地域貢献度

工 事 名 広域所庫内道路修繕工事

申 請 者 名 株式会社 金沢建設

・金沢市との防災協定の締結の有無	金沢市との防災協定の締結	有・無
・かなざわ災害時等協力事業団の登録の有無	かなざわ災害時等協力事業団登録	有・無
・金沢市除排雪委託契約の有無	金沢市除排雪委託契約の締結	有・無
・金沢市内での災害・ボランティア等活動実績の有無	災害・ボランティア等活動に関する証明	有・無
・金沢市消防団協力事業団の認定の有無	金沢市消防団協力事業団の認定	有・無
・市内業者の活用	市内業者の活用	有・無

市内業者の活用率

市内業者施工率 82%

(様式－7)

市内業者の活用計画書

工 事 名 広域所庫内道路修繕工事

住 所 金沢市坂本1丁目1番

会 社 名 株式会社 金沢建設

代 表 者 職 氏 名 代表取締役 金沢太郎

＜活用について＞

下請業者の活用

※ 活用する場合に下欄に市内業者の施工率を記入すること。

市内業者施工率 82%

市内業者施工率＝（市内業者（自社施工）1次下請額）／諸員額 × 100

算出方法 申請者が市内業者の場合・・・（①－②）／① × 100

申請者が市内業者以外の場合・・・ ②／① × 100

諸員額（人月数）・・・① 85,000,000円

＜下請予定一覧＞

下請会社名	市内・市外	下請施工内容	下請額
株式会社 金沢建設	市内・市外	仮設工	6,000,000円
株式会社 金沢建設	市内・市外	歩道舗装工	5,000,000円
株式会社 金沢建設	市内・市外	型枠工	3,500,000円
株式会社 金沢建設	市内・市外	コンクリート工	15,000,000円
下請額計・・・②			29,500,000円
上記下請額のうち、市内下請額計・・・③			14,500,000円

○工事成績評点調書の確認書類の簡素化＜総合評価方式＞

企業の技術力の加点項目である工事成績評点調書の記載内容を確認するための工事竣工検査成績評定通知書（写）の提出を省略。
提出された工事成績評点調書の内容は市の工事成績データで確認。

工事成績評点調書

金沢市、企業局及び市立病院発注工事について、平成28年4月1日から平成31年3月31日までの間に竣工した工事の成績評点を記載願います。なお、該当のない場合は、「無」と回答願います。

業種	土木一式	工事				
No.	工事名称	契約相手方	竣工年月日	成績評点	備考	
1	広坂町地内道路築造工事	金沢市・企業局・区画整理組合	29年10月30日	77点		
2	広坂2丁目ほか1丁地内側溝修繕工事	金沢市・企業局・区画整理組合	30年3月16日	72点		
3	平成29年度広坂町地内管渠築造工事	金沢市・企業局・区画整理組合	30年8月31日	69点		
4	広坂区画整理事業 1街区（1工区）	金沢市・企業局・区画整理組合	31年3月15日	72点		
5		金沢市・企業局・区画整理組合	年 月 日	点		
6		金沢市・企業局・区画整理組合	年 月 日	点		
7		金沢市・企業局・区画整理組合	年 月 日	点		
8		金沢市・企業局・区画整理組合	年 月 日	点		
9		金沢市・企業局・区画整理組合	年 月 日	点		
10		金沢市・企業局・区画整理組合	年 月 日	点		
11		金沢市・企業局・区画整理組合	年 月 日	点		
12		金沢市・企業局・区画整理組合	年 月 日	点		
13		金沢市・企業局・区画整理組合	年 月 日	点		
14		金沢市・企業局・区画整理組合	年 月 日	点		
15		金沢市・企業局・区画整理組合	年 月 日	点		
16		金沢市・企業局・区画整理組合	年 月 日	点		
17		金沢市・企業局・区画整理組合	年 月 日	点		
18		金沢市・企業局・区画整理組合	年 月 日	点		
19		金沢市・企業局・区画整理組合	年 月 日	点		
20		金沢市・企業局・区画整理組合	年 月 日	点		
工事成績評点の平均（小数点以下切り捨て）				72点		

*市立病院発注工事は、契約相手方欄の金沢市に○をつけてください。

*工事竣工検査成績評定通知書の写しを添付してください。

自己採点の点数を
ご記入ください。

点数記入欄
1

確認

発監第 1545 号
発監第 1234 号
発監第 1414 号
発監第 1111 号
平成 29 年 11 月 1 日
(2017 年)

〒111-1111
金沢市 広坂 1 丁目 1 番地
株式会社金沢建設

金沢市工務局監理課長
公印省略)

工事竣工検査成績評定の通知について

竣工検査成績評定は、下記のとおりです。

記

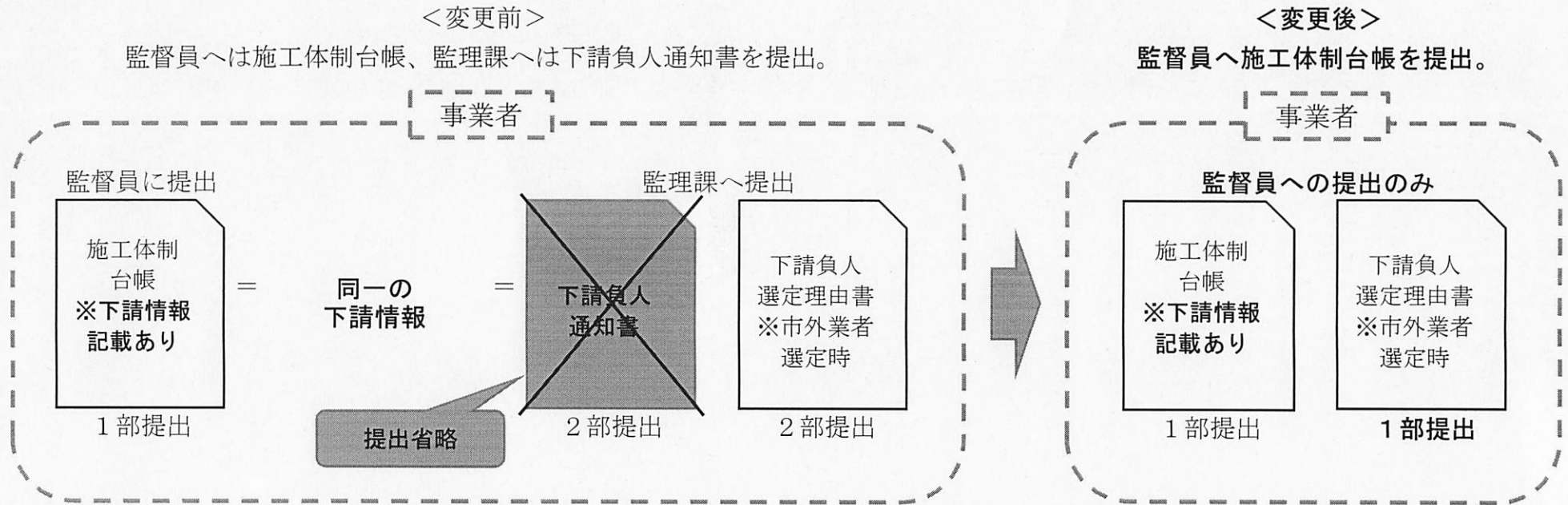
工事名	広坂町地内道路築造工事
評点	77 点
判定	優 秀 (80点以上) 良 好 (75～79点) 普 通 (65～74点) やや不良 (60～64点) 不 良 (59点以下)
備考	工 期 平成29年 4月10日 ～ 平成29年10月20日 竣工検査日 平成29年10月30日

評価に関する説明の要求は、本通知を受け取った翌日から起算して5日（土日、祝日及び年末年始の日は算入しない）以内に、説明要求書により行うことが出来ます。

説明要求書の書式は、監理課ホームページを参照してください。

○下請負人通知書の提出省略について

受注者の事務負担軽減のため下請人通知書の提出を省略し、今後は施工体制台帳で下請状況を確認します。



今後は下請負人の配置状況等に疑義が生じた場合のみ通知書の提出を求めることとする。

※注意事項

- ・下請契約があった場合は、その都度、必ず市監督員へ下請負人との契約書類を添えて施工体制台帳を提出してください。
- ・下請負人として市外事業者（金沢市に本店を有しないもの）を選定した場合は、これまで同様、下請負人選定理由書を作成し、当該工事の監督員へ施工体制台帳に併せて提出してください。

＜その他＞働き方改革関連施策の実施について

公共工事における働き方改革の実現に向け、提出書類等の簡素化による受発注者間の業務効率化を図るとともに、週休2日モデル工事の拡大や現場環境の改善策の実施により、現場のイメージアップと担い手確保を支援する。

1. 提出書類等の簡素化

(1) 工事関係提出書類の簡素化（土木工事）

〔適用開始日〕：令和2年4月1日

	【現行】	【変更】
①安全・訓練等実施状況報告	提出(紙・電子)	→ 提示
②安全管理自主点検書	提出(紙・電子)	→ 提示
③仮設交通安全標示施設等自主点検書	提出(紙・電子)	→ 提示
④創意工夫実施状況	提出(紙)	→ 電子のみ
⑤技術提案履行確認シート	提出(紙)	→ 電子のみ
⑥交通誘導員伝票	提出(紙)	→ 総括表電子納品 (伝票は完成時提示)
⑦段階確認書・材料検査書・ 立会確認書の添付書類 (計測結果・臨場写真)	}	市職員が臨場した場合は添付不要
⑧下請負人通知書(再掲)		
	提出	→ 省略

※営繕工事は、上記のうち⑦、⑧を実施する。

※これに伴い金沢市土木工事特記仕様書の「21提出書類一覧」が改定となる。

(2) 支出命令書起案の添付写真（ダイジェスト版）の簡素化（全工事）

〔適用開始日〕：令和2年4月1日

【現行】	【変更】
着工前・完成＋主な工程	→ 着工前・完成

※着工前・完成写真は必要最小限のものとする。

※事業者の負担軽減のため原則職員が作成するものとする。

※小額工事及び簡易小額工事は従来通りの添付写真とする。

※企業局発注の大部分の土木・設備工事は完成時に不可視となるため、着工前・完成写真に加え、工事目的物の設置状況を示す写真を添付する。必要となる写真は仕様書等を参照すること。

2. 現場環境改善等施策の実施

(1) 金沢版週休2日モデル工事の拡大（土木工事）

[適用開始日]：令和元年6月1日

[発注方式]：（令和元年度と同様）

①発注者指定型：当初設計額 3,000 万円以上 ただし適用困難工事は除く

②受注者希望型：当初設計額 3,000 万円未満 ただし適用困難工事は除く

③その他：①②として発注していない工事で受注者の申出に対して協議が整った場合、②と同様に取り扱う

※令和2年度は土木工事において件数を拡大（令和元年度：15 件実施）

(2) 現場環境改善費の計上（土木工事）

[適用開始日]：令和2年4月1日

[対象工事]：原則、全ての屋外工事

（災害復旧、維持・修繕工事等で実施が困難なものは対象外）

[対象項目]：・仮設備関係：緑化・花壇、見学路及び椅子の設置等

・営繕関係：現場事務所の快適化、現場休憩所の快適化等

・安全関係：安全施設イメージアップ、熱中症予防等

・地域連携：見学会の開催、社会貢献等

※営繕工事は従来どおり運用

(3) 快適トイレ設置モデル工事の試行（土木・建築工事）

[適用開始日]：令和2年4月1日

[対象工事]：土木工事：当初設計 3 千万円以上の工事

建築工事：当初設計 5 千万円以上の工事

[対象項目]：標準仕様を満たした「快適トイレ」1 基を当初計上

※これに伴い金沢市土木工事特記仕様書の「8施工条件」及び施工条件明示書（営繕工事）が改定となる。

※快適トイレ設置モデル工事実施要領は、令和2年4月以降に金沢市都市計画課設計技術管理室ホームページに掲載します。

(4) 情報共有システムの運用について（土木工事）

[適用開始日]：令和2年4月1日

※土木工事（A,B,Cランク）でシステムの利用を原則としているが、更なる推進のため不使用理由を明確化（工期が短い等の理由は不可）

※これに伴い金沢市土木工事特記仕様書の「13CALS/EC」が改定となる。

※企業局発注の1,500万円未満のガス・配水管工事についても、原則として情報共有システムを利用すること。